

航空旅客量の試算

参考資料 1

各方法に伴い航空の地域間流動量、全機関の地域間流動量を試算し、当県の設定値との変化率を算出すると次のとおりとなります。(万人)

検討ケース 使用データ 補正方法		(静岡) 純流動 H7 12都県	① 純流動 確定値 H7 12都県	② 純流動 H7 全国	③ 純流動 H2, H7 12都県	④ 動態 H7, H9 12都県	⑤ 動態 H7, 9, 13, 15 12都県	⑥ 動態 H7, 9, 13, 15 全国
航空 流動 量	全国計	9135	8744	9135	9135	9135	9135	9135
	静岡発着計	126	135	121	133	127	120	117
	[静岡県～4地域]	77	79	73	83	80	76	74
	静岡県～北海道	49	48	47	48	52	46	45
	静岡県～福岡県	8	8	8	11	7	9	9
	静岡県～鹿児島県	11	12	11	10	10	10	9
	静岡県～沖縄県	9	11	9	14	10	11	10
全 機 関 流 動 量	全国計	124871	124898	124871	124871	124871	124871	124871
	静岡発着計	9429	9471	9424	9436	9430	9424	9420
	[静岡県～4地域]	110	119	107	116	113	109	107
	静岡県～北海道	51	57	49	50	55	49	48
	静岡県～福岡県	38	38	38	41	37	39	39
	静岡県～鹿児島県	12	13	11	11	11	11	10
	静岡県～沖縄県	10	11	9	14	10	11	11
流 動 の 変 化 率	静岡発着計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	[静岡県～4地域]	100%	108%	97%	105%	102%	99%	97%
	静岡県～北海道	100%	111%	96%	98%	107%	96%	93%
	静岡県～福岡県	100%	101%	99%	108%	97%	103%	103%
	静岡県～鹿児島県	100%	111%	96%	94%	93%	89%	85%
	静岡県～沖縄県	100%	120%	96%	151%	108%	115%	113%

注) 航空旅客動態調査については、路線別の旅客実績と調査回収率等を踏まえ、簡易的に年間拡大を行ったものを用いました。

更に、この路線別の需要予測の基礎となる地域間流動量の変化に比例して需要予測値が変化すると仮定して試算すると次のとおりとなります。(万人)

需 要 へ の 影 響	[静岡空港～4路線]	106	116	102	114	108	105	103
	新千歳 路線	50	55	48	49	53	48	47
	福岡 路線	24	24	24	26	23	25	25
	鹿児島 路線	17	19	16	16	16	15	14
	那覇 路線	15	18	14	23	16	17	17